

事務事業名	コード 14800	子ども医療費助成事業	予算科目	会計 一般	款 3	項 3	目 1	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業(重点施策)重2 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
基本施策	7	子育て支援の充実	根拠法令	千葉県子ども医療費助成事業補助金交付要綱他					
施策の展開	16	子育て世帯への経済的支援	戦略事業	86	子ども医療費助成事業				
施策の展開			戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 14 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	子どもの医療に要する費用を負担する保護者に、一部負担金の全部又は一部を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。 【助成対象】 中学3年生まで、保険診療適用の入院・通院・調剤に対して医療費を助成 【自己負担額】 市町村民税所得割課税世帯 300円(入院1日300円、通院1回300円)、非課税世帯等 無料 【現物給付】 助成対象者が医療機関で子ども医療費助成受給券を提示することにより、医療費の助成が受けられる。 【償還払】 被保険者証を提示できなかったり、県外の医療機関で受診した場合、医療費の領収書により、請求手続きを行うことで助成が受けられる。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
子育て世帯(特に乳幼児がいる世帯)の医療費が高額となることから、当該世帯の経済的負担を軽減することで、子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図った。	【助成対象拡大】 <平成22年12月>小学校3年生(小学校就学前から) <平成24年4月>所得制限廃止 <平成24年12月>入院を中学3年生まで <平成25年8月>通院を中学3年生まで
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
受診頻度が多く医療費も高額となる子どもの医療費が、低額又は無料となり、子育て中の家計が助かる。安心して病院に受診できる。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算) 単位:千円						
1. 需用費	47	受給券の印刷等				
2. 役務費	6,919	審査手数料、郵送料				
3. 扶助費	200,455	子ども医療扶助費				
4. 賞金、共済費	0					
② 特定財源の内訳(29年度の決算) 単位:千円						
1. 国庫支出金	0					
2. 都道府県支出金	71,756	千葉県子ども医療費助成事業補助金				
3. 地方債	0					
4. その他	2,559	高額医療費、過誤返還金等				

事業費	1. 需用費	千円	171	166	243	47	273
	2. 役務費	千円	7,172	7,012	7,337	6,919	7,055
	3. 扶助費	千円	174,531	186,598	201,062	200,455	222,826
	4. 賞金、共済費	千円	0	0	0	0	2,131
	5. 一般財源	千円	116,571	123,618	133,363	133,106	157,769
事業費計(A)		千円	181,874	193,776	208,642	207,421	232,285
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円	63,374	67,662	72,540	71,756	74,516
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	1,929	2,496	2,739	2,559	
	5. 一般財源	千円	116,571	123,618	133,363	133,106	157,769

前年度増減理由	助成件数の減による
---------	-----------

従事職員数	常時 1人	最大 5人	× 10日 = 延べ 50人
-------	-------	-------	----------------

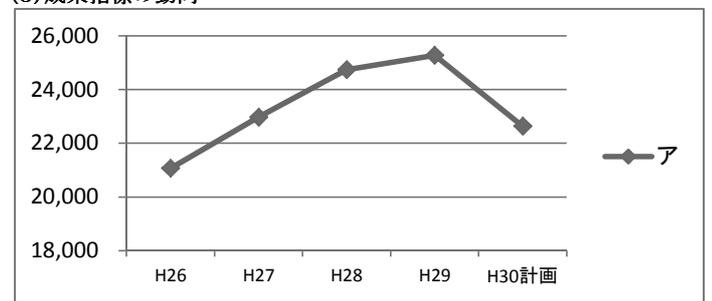
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) 子どもの医療に要する費用を負担する保護者に、当該費用の全部又は一部を助成する。	ア 子ども医療費助成件数(入院、通院、調剤、柔整)	件	75,682	81,678	89,305	87,492	89,404
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 子ども医療費助成対象者数(受給券交付者数)	件	8,286	8,122	8,127	7,933	9,843
	子どもの医療に要する費用を負担する保護者 子どもの医療に要する費用を負担する保護者の経済的負担を軽減	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
		ア 子ども一人あたり医療費負担軽減額	円	21,063	22,974	24,740	25,268	22,638

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	①	コスト比率		
	普通		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい				(6)
			①	②	③
			④⑤	⑥	⑦⑧
			⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イのタイプ 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期 内容 平成30年4月1日 助成対象者を中学3年生から高校生等までに拡大する。高校生等については償還払いで助成をする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()
	平成30年4月1日 助成対象者を中学3年生から高校3年生等まで拡大する。